ECCCA 環境ひろば

カーボンニュートラルという目標に向けた歩み方を考える

確実に現れてきている地球温暖化による気象への影響

2023 年は降雨量が少なかったり、1 年を通して気温が高く 12 月でも 20℃を超えたりと地球温暖化の気象への影響を体感しました。少しずつ、しかしながら確実に地球温暖化による気象への影響が現れてきているようで、2023 年 7 月には国連のアントニオ・グレテス事務総長が、7 月の世界の月間平均気温が過去最高を更新する見通しとなったことを受け、「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した」と記者会見を開いて警告しています。

緩和と適応

出展：気候変動適応情報プラットホーム

緩和とは、温室効果ガス排出量を削減するという考え方を指します。私たち一人ひとりが、ごみの分別を行う、ガソリンや電気の消費量を減らす、植林活動に参加して森林の保全・保護からできる温室効果ガスの吸収量を増やすといった暮らし方について、日々考えて実践することが重要です。

適応とは、すでに起こりつつある気候変動影響への回避・軽減のための備えと新しい気候条件の利用を行うことを指します。2023年の夏も猛暑日が続きました。このまま気温上昇が続けば、生態系に更なる影響が及び、やがて今まで日本では流行していなかった感染症が起こったり、これまで作ることができていた農作物が作れなくなったりする可能性もあります。

私たち一人ひとりにできること

私たちは、気候変動の原因となる温室効果ガスの排出量を削減という「緩和」と、将来予測される気候変動の影響による被害を回避・軽減させるといった「適応」に同時に取り組む必要があります。そして、このような行動は、暮らしの質の向上にもつながります。緩和と適応の両輪で取り組む方法を考え、実践する人が増えることで、私たち一人ひとりの暮らし、そして地域のコミュニティにも良い影響が広がっていくと思います。是非、今日から始めてみましょう。

（学生推進員 八木新葉）

日常のひとコマ　生活が楽になる環境にも優しい Win-Win 事例

私が環境問題に関心を持ち始めてから4年、「環境への配慮=生活の負担が増える、何かを我慢すること」と感じられる方が多いといわれていますが、私はサステナブルな生活を実践するようになり生活が楽になったと感じています。そこで今回は、生活が楽になったと実際に私が感じ、継続して使っている生活用品を3つご紹介したいと思います。

マイクロプラスチック流出防止洗濯ネット

衣服は家庭から海に流れるマイクロプラの1番の原因ともいわれています(※)。もともと一般的な洗濯ネットは使用していましたが、このネットで洗濯するとネットの端に繊維の塊が溜まるので燃えるゴミとして捨てています。繊細な服は、コットン製のネットで洗濯時の擦れによるダメージを防ぐようにしています。

※出所: Primary Microplastics in the Oceans:Boucher& Friot, 2017

マイクロプラの流出を防ぐネットとコットンネット

へちまスポンジ

お皿洗いはへちまスポンジを使うようにしています。へちまの実の状態にもよりますが、普通のスポンジよりへたりづらく買い替えのスピードが遅くなりました。今年の夏は、自分たちで栽培して、へちまスポンジを広められたら良いなと思っています。

今使っている固形シャンプーとへちまスポンジ

固形シャンプー / リンス

主流の液体に比べて固形にして髪が扱いにくくなったといった違いはほとんど感じていません。詰め替え容器のプラスチックゴミを減らすことができますし、固形シャンプーは小さいため、お風呂場もストックにも場所をほとんど取らないところも気に入っています。もちろん全身用の石鹸も固形を使っています。

今治周辺で回収された海洋プラごみでできた石鹸置き

海外在住経験などを経て環境にも作る人にも優しいファッションブランドの立ち上げのため愛媛県にUターンして1年半が経ちましたが、こういった商品が身近で手に入らず不便に感じることも。2024年は環境ドキュメンタリー映画の上映会・服の交換会を行うSWITCHの活動の場をさらに広げ、衣食住の包括的なイベントを開催して環境にも自分にも良い生活をより身近にできたらいいなと思っています。一緒に何かやりたい、という方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください！

（推進員 白石綾）

LINE 公式アカウント開設しました！

友だち追加はこちらから♪

ID　@008womcy

URL　https://lin.ee/Wwp511Z

イベント情報やECCCA WEB MAGAZINEの更新をいち早くお届け！
ECCCAの活動情報はホームページやSNSで発信中！

ECCCA HP / ECCCA WEB MAGAZINE HP / SNS / お知らせ / 環境学習メニュー / 機関誌

編集後記

脱炭素経営支援「カーボンニュートラル・コンシェル」、企業・市民向け教育プログラム「気候コミュニケーション」、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現に向けた場づくりプロジェクト「Mitsukecca（みつけっか。）」など、新しい事業をスタートさせた2023年。地域の方々のやってみたいこと、広げてみたいこと、求めていることなどを、ECCCAを介してつながり合うことで、vol.5のイメージのように、相乗効果の渦やうねりを生み、さらには波及効果をもたらしていく、そんな「つなぐ」センターになっていきたいと思っています！

編集・発行元／愛媛県地球温暖化防止活動推進センター（公益社団法人 愛媛県浄化槽協会）〒790-0063 愛媛県松山市辻町2番31号 TEL:089-925-2661 E-mail：eccca@e-jyoukasou.com

愛媛県地球温暖化防止活動推進センター
Ehime Center for Climate Change Actions
〒790-0063 愛媛県松山市辻町2番31号
TEL 089-925-2661　E-mail：eccca@e-jyoukasou.com

ホームページ　Facebook　Instagram　X（旧Twitter）

GREEN PRINTING JFPI F-B10235 この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。

Banana & Planet

carbon 0 EHIME 2050年 脱炭素社会・アクション宣言

公益社団法人愛媛県浄化槽協会は2050年脱炭素社会・アクション宣言登録事業所です

えっかECCCA通信
愛媛県地球温暖化防止活動推進センター
Ehime Center for Climate Change Actions
愛媛から地球環境を考える
vol.05 February 2024/2

エコするけん

COOL CHOICE

愛媛県地球温暖化防止活動推進センター

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、県の温暖化防止活動の推進拠点として、県民・行政・事業者等への地球温暖化対策の普及啓発や実践活動のサポート及びコーディネートを行うほか、県内の関係主体とのパートナーシップを図り、地域に密着した取組を行っています。

2050年脱炭素社会の実現に向けて、「組織」と「個人」の“共創”を生みだすための場づくり・仕組みづくりを始めています。

愛媛県地球温暖化防止キャラクター **ストッピー**

愛媛県イメージアップキャラクター **みきゃん**

ECCCA から脱炭素につながる 新しい豊かな暮らしの実現へ

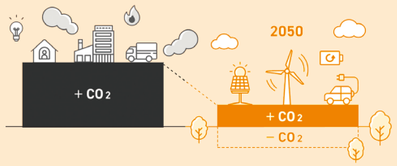
case 01 サポート 「カーボンニュートラル・コンシェル」サービス始めました！

愛媛県の事業所・団体を対象に、省エネや脱炭素経営に関するサポート窓口として、「カーボンニュートラル・コンシェル」を設置しました。ご登録いただくことで、カーボンニュートラルに関連した様々な情報や案内を受け取れます。

カーボンニュートラルとは？

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しています。排出を全体としてゼロにするとは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林・森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることです。いずれも人為的なものを指します。

（出典：環境省脱炭素ポータルより）



社内勉強会での講師派遣

登録すると受けれるサービスの一例

- 事業相談、補助金相談
- 専門家紹介
- セミナー受講
- 勉強会での講師派遣

カーボンニュートラル・コンシェル登録者募集中!!

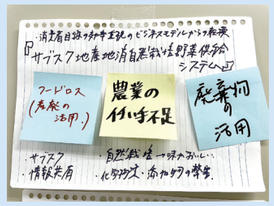
こんな方におすすめ

- カーボンニュートラルって何から始めたらいいの？
- 二酸化炭素排出量って把握しないといけないの？どうやって算出するの？
- なるべくお金も手間もかけたくない！
- 脱炭素にもつながる設備投入に活用できる補助金を知りたい！
- 補助金を活用するための支援、サポートが欲しい！

case 02 サポート 場づくりプロジェクト Mitsukecca（みつけっか。）始めました！

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現」を目指し、えひめの魅力と可能性を「脱炭素」というキーワードでつなげ、環境や地域のために「ちょっと何かやってみたい」を見つける、つながる、やってみるきっかけづくりとしての場づくりプロジェクトです。

R317 まるごとリトリートツアー



「みんなでつくる！脱炭素ライフ＆ビジネス体験ツアー」キックオフイベント

デコ活とは？

世界的に脱炭素の取り組みが進む中、2022年10月環境省によって「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（愛称：デコ活）」が提唱されました。2030年までに約50%の脱炭素化を進めるために、ビジネス、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅な削減が求められており、本運動は「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現」を目指した具体的なアクションを提示し、ビジネスや暮らしに取り入れていくことを目的としています。

（参考：環境省HPより）

デコ活 くらしの中のエコろがけ

こんな方におすすめ

- 「脱炭素」を進めるために何をすればいいかわからない
- 具体的なアクションにつながっていかない
- やってみたいを後押ししてほしい
- 一緒にアクションできる仲間が欲しい

みつけっか。Mitsukecca

case 03 サポート 地域の活動をサポートしています！

行政や地域の各種イベントに協力！

愛媛県

- マイ・SDGs 実践促進事業委託
- ビーチクリーンスクール運営協力
- 愛媛の 3R フェア出展

松山市

- サマー！エコキッズスクール講師

せとうち Tシャツアート展

- 運営協力

久万高原町

- 久万高原町脱炭素先行地域に向けたプロジェクトチームアドバイザー

松前町

- 松前町子ども環境学園講師

講師派遣料無料!!

気候コミュニケーションプログラム 受講者募集中!!

- 総合的な探究の時間や環境教育の教材として
- 企業での研修や勉強会にて
- 地域活動等での環境イベントで

愛媛県地球温暖化防止活動推進員プロジェクト活動を支援！

愛媛県地球温暖化防止活動推進員について→

3R 活動推進プロジェクト

愛媛県地球温暖化防止活動推進員として日頃取り組んでいる3R活動をより広く地域の方々へ展開することで、廃棄物の削減からCO_2の削減、更には持続可能な暮らし方へとつなげる。

活動内容／食品ロスをメインに捨てない農業として展開（リデュース）、制服循環プロジェクトの支援（リユース）、段ボールコンポストによる生ごみの堆肥化やぼかしを使った剪定枝、草、農作物の残渣の堆肥化（リサイクル）等の実践活動

活動場所／東予地区

地球温暖化防止または CO_2削減のアクションにつながる映画の上映会と服の交換会

地球温暖化を引き起こしている生活様式や経済活動について映画を通じ理解いただく。自分の身近に潜むCO_2の増加に与える影響を学ぶと同時に、行動に移すためのアイデアを持ち帰っていただくことで、CO_2の削減を意識しつつも無理なく楽しみながらアクションを起こすことにつなげる。

活動内容／映画上映会、服の交換会

活動場所／愛媛大学

子どもエコ大使育成プロジェクト

子どもたちが地域のエコ活動に取り組む第一線になるためのサポートを行い、子どもたちの主体性を育み活かす学びの場を提供することで、地球環境に配慮した暮らし方やCO_2の削減につなげる。

活動内容／コケテラリウム制作、海洋プラスチックを使った工作、フィールドビンゴ、活動のまとめ・発表

活動場所／松山市立湯山小学校